

新春のつどい特集

2019年 市民と野党の共闘の力で勝利を!

日本共産党の躍進で 安倍政権にサヨナラを!



毎月25日
月1回発行
定価 100円

発行所

新みやぎ社
日本共産党
宮城県委員会
機関紙発行所
仙台市青葉区一番町
一丁目12-25
電話(022)267-1511
http://www.jpc-miyagi.net/

日本共産党各地区委員会

- 仙台西地区委員会 (022) 225-2920
- 仙台東地区委員会 (022) 253-7471
- 塩釜地区委員会 (022) 364-3222
- 東部地区委員会 (0225) 22-6335
- 仙南地区委員会 (0223) 22-4036
- 北部地区委員会 (0229) 22-1252

党と後援会の新春のつどいに 2800人の熱気に!

4日、宮城県日本共産党後援会と党県委員会が

が仙台市内で開かれ、昨

年にひきつづき約2800人が参加しました。



高橋千鶴子衆院議員、ふなやま由美参院候補とともに大きな声援をうける県議・市議候補 4日



高橋千鶴子衆院議員が、国会での野党共闘の深化についてリアルに報告(裏面)。ふなやま候補は「命をしっかりと守る政治に変える年にしたい」と抱負を述べました。紙智子参院議員と郡和子仙台市長のメッセージ

県内各地駆け巡りますが、「もう安倍政権の政治をやめさせてほしい」の声がたたくさん寄せられています。農村では「来年餅をつくにもコメ作りを続けていけるのか」と苦しんでいる。漁業者からは「この浜をどう守っていくべきか」という声。被災者の復興住宅では、医療介護の免除打ち切りで病院に行けないという孤独の中で、多くの方が苦しんでいる現状を見てきました。

いま政治がなすべきことは何か、大きく問われています。一人ひとりの国民、市民が安心して暮らしていくために、安倍政権の政治が進むほど、暮らしがスタスタに壊される。社会保障も壊される。

「今年、安倍政権を終わらせよう」
ふなやま由美(参院宮城選挙区候補)

一方、防衛予算は5年で27兆円も。これまでの日本の良き、公営水道、農業、漁業を支えてきたみなさんをここまでないがしろにする政治はないと思います。

市民と野党の共闘の運動をひろげ、さらに良識ある保守のみならずにも安倍政権の政治を終わらせようとする連帯の輪をひろげていきたい。

年末、あるお宅に駆けつける。年越しのお金がなく、食料支援ネットワークのみならずからお餅と果物を届けることができた。いざなぎ景気を超える景気だと騒いでいるが、国民の生活はまだまだ大変で貧困に苦しんでいる。これを何として

「村井県政と対決する 大きな党県議団へ全力」
福島かずえ(幹事長)

今日は三浦一敏幹事長、天下みゆき政調会長、内藤隆司県議はそれぞれ地元選挙区で大事な行事があり欠席しております。候補者を代表してご挨拶いたします。まず2月議会、県民投票を実現できるかどうかの大きなたたかいが待っています。県民投票を実現させるために、一緒に大きな世論をつくっていき

い。4人から8人になって、特別支援学校をつくったり、子どもの医療費助成の対象年齢拡大をしたりなど実績をつくってきました。本当に数は力、8人の力は大いと思っています。それが今度は9人になれば、県政を大きく変えることができます。村井知事がやろうとしている水道の民営化もストップさせたい。また、消費税増税に便乗して県独自の宿泊税も導入しようとしています。安倍政権の悪政を宮城県に持ち込んでくる村井県政に対決できる、大きな共産党県議団をつくるた

「郡市政を支える8人の 仙台市議団へ必ず」
嵯峨サダ子(団長)

今年参院選、仙台市議選、県議選と連続したたたかいが火ぶたを切りました。この8名でたたかい抜きます。男性が増えて花木さんもほっとしているのではないかと思っています。市民と野党の共闘で誕生させた郡市政。私も24年間市会議員を勤めていますが、首長が変われば、長年の願

「今年、安倍政権を終わらせよう」
ふなやま由美(参院宮城選挙区候補)

「今年参院選、仙台市議選、県議選と連続したたたかいが火ぶたを切りました。この8名でたたかい抜きます。男性が増えて花木さんもほっとしているのではないかと思っています。市民と野党の共闘で誕生させた郡市政。私も24年間市会議員を勤めていますが、首長が変われば、長年の願

名全員が当選することがまず何よりです。そして与党会派を組んでいる社民党、アメリニティー仙台のみならずとも一緒に議席を増やすために全力を尽くします。参院選勝利に続き、市議選でも必ず勝利を勝ち取ります。よろしくお願ひします。

登壇した県議と県議候補のみなさん

登壇した仙台市議・候補のみなさん

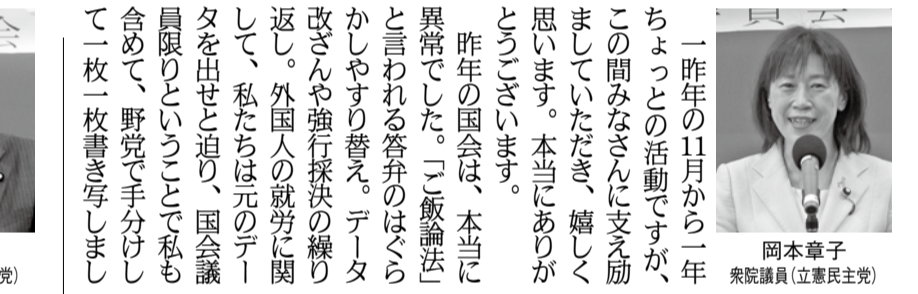


中島康博
党員委員

あけましておめでとう
ございます。昨年は、と
くに女川原発再稼働の是非
を問う県民投票が行われ、
11万人以上の署名が集ま
りました。これは、みんな
で決める会のみなさんを
先頭に、市民と野党の共
闘が大きく発揮された出来
事です。これから県民投票
の実現へ、みなさんと一緒
に全力を挙げたい。

希望ある新しい政治に踏み出す年にしていきたい。
7月の参院選の選挙区では、候補者として名乗りを上げていくのは、自
民党候補と松山由美さん
の二人です。私たちは、
松山さんを先頭に自民党
政治を変える闘いに挑み
たい。同時にこの中で、
野党の本気の共闘をめざ
したい。さらに比例代表
選挙では14万票15%以上
を実現し、紙智子さんを
はじめ全国7人の当選の
ために、宮城の役割を果
たします。さらに地方選
では、参院選直後の8月
に仙台市議選があり、共
産党は改選7人を上回る
8人の候補者を擁立。10
月の宮城県議選でも改選
8人を上回る9人の候補

者を擁立しています。現
有議席を必ず守り、さら
に前進するために全力を
挙げたい。また、1人区、
2人区での市民と野党の
共闘の選挙協力を進め、
村井県政与野党の自民・公
明勢力を上回る決意です。
さて今日は、この間の
市民と野党の共闘を取り
組んできた方々にたくさ
んおいていただけていま
す。政党関係では、立憲
民主党連の岡本章子代
表、国民民主党連の桜
井充さん。また、みんな
で決める会の多々良さ
ん、市民の会の後藤東陽
さん、県民の会の鹿野文
永さん、弁護士の新里宏
二さん、佐久間敬子さん、
みんなで決める会事務局
の須藤道子さん、立憲民
主党県議の方も。あらた



岡本章子
衆院議員(立憲民主党)

めて、この間のご協力に
心から感謝するとともに
に、これからも一緒に
政治の流れを変えるために
全力で取り組む決意です。
一昨年の11月から一年
ちよっとの活動ですが、
この間みなさんに支え励
ましていただき、嬉しく
思います。本場にありが
とうございます。
昨年の国会は、本場に
異常でした。「ご飯論法」
と言われる答弁のはぐら
かしやすり替え。データ
改ざんや強行採決の繰り返し、
外国人の就労に関
して、私たちは元のデー
タを出せと迫り、国会議
員限りということで私も
含めて、野党で手分けし
て一枚一枚書き写しまし



高橋千鶴子
衆院議員

い。国会で本気の共闘を
やれるんだということ
を証明するのが私たち国会
議員の役割だと思ってい
ます。
志位委員長が今日の新
春の旗開きで、昨年の二
大成果として沖縄知事選
勝利と憲法問題をあげま
した。総理が一番やりた
かったことをさせなかっ
た。国会では、裁量労働
制データねつ造、モリカ
ケ問題、辺野古問題、消
費増税など167回の
野党合同ヒアリングをや
りました。野党の国会議
議を毎週やって、市民連
合との共同会議も復活し
ました。そういう中で二
つの成果が大きく実った。
私たち自身が頑張っ
た。みなさんが3000万人
署名で野党の背中を押し
てくれるなど、一つひと

つ積み重ねの成果です。
宮城の選挙は全国と違
い、国政から始まり、仙
台市議選、県議選となる。
宮城がリードして、ふな
やまさんを先頭に比例を
軸に共産党の前進と野党

共闘の条件をつくること。
それが宮城の役割です。
昨年は、水道法改正な
ど宮城発の問題がありま
した。私は村井知事に電
話をして了解をとり、県
の資料を使って衆議院厚
労委員会で「知事は水道
料金が1割安くなること
についているが根拠は何
か」と聞くと、厚労省は
「知りません」。強行採決
されたけれどこれで決
まったわけではありませ
ん。



桜井 充
参院議員(国民民主党)

私はこの間、漁業法改
正での本会議場での紙智
子さんの反対討論を拝聴
して涙が出ました。あの
演説をDVDなどでいろ
んな人に伝えていただき
たい。あの演説で与党の
人も涙していました。紙
さんは、涙ながらにいか
に問題なのかを訴えられ
ました。私も一昨年は、
農水委員会で紙さんと一

緒でした。農水委員会は
自民も共産もなく、みん
な農水族で、今の安倍政
治はおかしいと思ってい
る。今の農水委員会では、
与党議員が質問して委員
会が止まるような事態が
起こっている。紙さんは、
そういうところで一生懸
命頑張っている。こうい
う立派な議員は、与野党
関係なく国会に戻してい
ただきたいので、紙智子
さんをよろしく願いま
す。

ふなやま由美さんは、
長町病院で患者さんの声
をよく聞きたい看護師さ
んだったので、いい市会
議員さんになると思っ
ていました。今度、国政に
出られるということ、
ぜひ頑張ってくださいだ
い。(中略) 紙さんとふ
なやまさん、本場にいい
人ですから、ぜひよろし
くお願いします。



私が体験した戦時中の小学校 その③
高橋 節雄(84歳)

強制された「日の丸弁当」

戦況が悪くなるにつれ、学校ではさら
に一段と兵隊のまねをさせられました。
5年生からだったと思いますが、男子だ
けが交代で毎日、校門前に立哨するこ
になりました。長さ1メートルほど、木
刀より細く丸い棒を「本場の銃と思っ
て扱え」と注意があり、二人一組で雨の
日も雪の日も、先生や父母が通ると「棒
筒！」と一人が大声を出し、棒の先を自
分の頭上ほどに上げて敬礼するのです。
また、行軍で往復する時、戦死者の遺族
の家の前では、必ず一旦止まり、家の方
に向きを変えて最敬礼してから行進を
続けました。もし遺族が農家であれば、
田植え時は苗運び、秋には稲刈りや稲の
束を運ぶなど、小学生も立派な働き手と
して手伝いました。

冬、教室にストーブが入り、その三方
に弁当を温める棚が置かれました。その
頃、食料不足が一段と深刻になり、生徒
は「日の丸弁当」持参と決められました。
日の丸弁当は、ご飯の真ん中に見え
るように梅干し一個だけしか入れては
いけないという弁当。しかし、なかには
煮や海苔などをご飯の中に隠して入れて
来る金持ちの級友もいました。そうする
とストーブの熱で弁当のおかずの匂いが
して、先生が「この弁当は没収だ！放課
後に取りに来い」と言って教員室に持っ
ていきました。

松の油を飛行機の燃料に？

ある時、先生が「松の根
と幹から油を採り、飛行機
の燃料にする。根は大人が
掘る。お前たちは幹から採
ることにする」と言いまし
た。夏休みに級友としばしば市内の千秋
公園の松の幹に、長さ6センチくらい、
深さ2センチメートルくらいのV字型に
小刀でキズをつけ、その下に空き缶をひ
もで結び、油が入るようにしたのです。
松の木はとても堅く、子どもには大変な
作業でした。



ごちそうだった給食のイナゴ

毎年秋、学校の運動場の周りの田んぼ
は見渡す限り黄金色の海となり、そよ風
が吹くとまるで波のようにキラキラ光り
ます。稲刈りが近づく全校生徒900
人が総出で、各自母さん手作りの布袋を
持ったり、腰にぶら下げたりして、先生
の号令でイナゴ取りが始まります。抜け
るような青空のもと、この時はかりは戦
争と暮らした厳しさを忘れ、汗だくに
なつて大はしゃぎでした。イナゴ取りを
したくない町の金持ちの子などは、
次の日の教室でその喜びを大声で話した
りしていました。イナゴは、学区内の母
さんたちが、白い割烹着姿でゆてたり干

(つづく)